

Make it possible! —夢の実現のために—

No. 4

3月1日に12期生の先輩方が卒業しましたね。13期生の皆さんは、自主登校の2月も先輩方が朝から多数登校し、合格をつかみとるため、入学試験の勉強に全力を尽くしている姿を見てきたと思います。

これからは13期生が最上級生となります。そして、大学入試改革の荒波に立ち向かわなければなりません。春休みだけでなく臨時休校の期間が重なった今こそ、新型コロナウイルスの脅威さえはねのけるくらいの勉強体力をつけるチャンスです。今しかできない、今だからこそできる、というものに取り組むことで、全国のライバルに差をつけましょう。奮起を期待します。



不変にひたむき
世界が変わる

ここが
Point!!

☆「今」を有効に活用する

国数英の苦手克服と志望校への意識を高める

入試までの期間では、共通テスト直前の冬休みを除けば、長期休暇は「今」と6年生の夏休みだけです。すなわち、今、しっかりとした意志を持って学習に取り組むことが、勝負の分かれ目になると言えるでしょう。これまでと同じような過ごし方をしている、受験生としての波に乗れないままになってしまいます。



行うべきこと① 国数英の苦手を克服する

ここで苦手を残したままでは、理社の受験対策を進めるのに遅れが生じる可能性があります。苦手克服のためには、模試の解き直しや自分の課題となる苦手分野を重点的に対策することが有効です。科目ごとに、「何を、どのレベルまで上げるために、どうするのか」という具体的な目標をもって、学習を進めましょう。



行うべきこと② 志望校や志望学部系統をはっきりさせる

1月記述模試、2月マーク模試の結果を振り返り、具体的な志望校の絞り込みや、学部系統の研究テーマ調べをしましょう。そのうえで、合格のためのはっきりした目標を設定して取り組むことで、ライバルたちに先んじることができるのです。

- ・1月記述「各大学に合格するために正解したい問題」「合格目標偏差値」
- ・2月マーク「合格可能性判定」などを参考にしてみてください。

ここが
Point!!

各科目の学習に幅広く取り組む

6年生で学習する範囲は広く、今は得意だと思っている科目でも、思うように学習が進まなくなる可能性がでてくるかもしれません。模試の回数も増え、志望校評価・判定もよりシャープなものになってきます。つまり、現時点での志望がどんなに固いものだとしても、あとから、志望校を変更したい、あるいは変更せざるを得ないという事態が訪れたときに、幅広くどの科目にも取り組んでおけば、志望校変更の選択の幅が狭くなってしまいうことを避けることができます。

※ 今の学習は志望校合格だけが目的ではなく、志望校を経て社会に出て活躍することが目的であり、そのために各科目の学習が必要なのです。

ここが
Point!!

どう学んでいるかを振り返る

6年になって演習量が増加してくると、自律的な学習が重要になります。そのためにも、自宅学習も含めて「どう学んでいるか」を、学習量ではなく学習プロセスに注目して振り返ってみましょう。「こなす」だけの学習は、自分にとって有益なものでしょうか？「分からない」ことから目をそらしてはいませんか？受験は、ライバルとの闘いであると同時に自分自身との闘いなのです。

ここが
Point!!

新入試に向けて正しい情報を理解する

皆さんの学年から大学入学共通テストが導入され、大きな変化となります。そこで重要になってくるのが、新入試に向けて正しい情報を理解することです。

- 1 志望校・学部では、入試定員の変更や入試科目の変更はないか
- 2 学校推薦型選抜・総合型選抜で、自分の強みを活かせる入試形式はないか
- 3 参考となるこれまでの合格者平均点を確認し、現状と比較しよう
- 4 to-do リストを作り、年間スケジュールを立て、来年の動きをイメージしよう

合格を勝ち取るスケジュールリングの極意

入試までの限られた時間で効率的、効果的な学習をするにはスケジュールリングが重要。今の学習方法を見直し、今の期間で「計画的な学習」の習慣をつけ、4月からのスタートダッシュにつなげましょう。

ここが
Point!!

時期・時間・科目の特性に合った学習プランを立てる

- ☆ 1年間に①4～8月、②9～12月、③1月～3月の3期に分け、受験科目や自分の学習の進み具合を考えて学習プランを立てましょう。
- ☆ 国公立大学志望者で、共通テストの配点が二次試験より高い場合は、①の時期に全ての科目の基礎固めをし、②の時期に苦手分野を復習したり、センター試験対策を入れたりするとよいでしょう。
- ☆ 二次試験の配点が高い場合は、①の時期に全ての教科の基礎を完成させることに加え、二次試験科目の記述対策を意識しましょう。英語、数学、国語（特に現代文）は力がつくまでに時間がかかります。不安がある人は先生や先輩にアドバイスを求め、今すぐ対策をしましょう！
- ☆ 今の1日の生活時間を書き出し、睡眠時間を確保した上で学習にあてられる時間を確認しましょう。
- ☆ 睡眠時に知識は定着するそうです。睡眠前には暗記、集中力が高まる朝に苦手科目をしてみてください？
- ☆ 1日のプランが決まったら1週間のプランを考えましょう。
⇒ 週5日制のプランにし、平日は学習を進め、土曜日の午後などに平日やり残したことをする「調整時間」を設け、日曜日に1週間の「復習」時間や発展的な内容にじっくり取り組む時間を組み込むと長続きしますよ。

※12期生の前期入試までの国公立大学進路状況です。先輩方の後に続け！！

名古屋大学 工（1）	大阪大学 理（2）	九州大学 理（2）経済（1）	神戸大学 経営（1）海事科学（1）
静岡大学 農（1）	徳島大学 医・放射線（1）	埼玉大学 工（1）	高知大学 医・看護（1）
鳥取大学 工（1）農（1）	香川大学 農（2）	島根大学 総合理工（1）人間科学（1）	
愛媛大学 医・医（3）医・看護（3）工（11） 農（2）理（1）社会共創（3） 法文（5）教育（3）	広島大学 工（2）理（1） 生物生産（2） 医・看護（1）	岡山大学 教育（2）文（1） 法（1）歯（1） 工（2）	
九州工業大学 工（1）	電気通信大学 情報理工（1）	京都教育大学 教育（1）	大阪府立大学 地域保健（1）
島根県立大学 人間文化（1）	兵庫県立大学 環境人間（1）	愛媛県医療技術大学 保健・看護（3）	静岡文化芸術大学 文化政策（1）
長野大学 企業情報（1）	北九州市立大学 地域創生（1）	首都大学東京 システム（1）	高知県立大学 社会福祉（1）

